社会資本総合整備計画

上石第一地区都市再生整備計画

平成24年3月28日

埼玉県熊谷市

都市再生整備計画（第１回変更）

上石第一地区（かみいしだいいち）

埼玉県（さいたまけん）　熊谷市（くまがやし）

平成24年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	埼玉県	市町村名	熊谷市	地区名	上石第一地区	面積	13.5 ha

計画期間	平成 21 年度 ～ 平成 25 年度	交付期間	平成 21 年度 ～ 平成 25 年度

目標

大目標　住環境の整備改善と地域交流による快適で安心して暮らせるまちづくり
目標1　都市基盤施設の充実による住環境の快適性の向上
目標2　住民の交流による地域コミュニティの活性化

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・熊谷市は、埼玉県の北部に位置し、都心まで50～70km圏にあり、古くから中山道の宿場町として栄え、現在では国道17号、125号、140号、407号をはじめとする多くの幹線道路や、JR上越、北陸（長野）新幹線、JR高崎線、秩父鉄道本線など、交通の要衝として商業を中心に栄えてきた。こうした交通の利便性を生かし、県北地域の政治、経済、文化の中心として発展してきたが、更なる発展のため、平成17年10月1日、平成19年2月13日に近隣の3町と合併し、県北で唯一人口が20万人を超え、平成21年4月に特例市となる。
・当地区は熊谷市の中心市街地の周辺部に位置し、東側の国道17号、北側の国道140号、西側のJR高崎線に囲まれた地区であり、交通の利便性が良い一方で、農道に接する狭小過密住宅開発により、無秩序な市街化が進んだため、都市基盤を整備し、地区内の環境改善を図ることを目的に、平成4年度より、熊谷都市計画事業上石第一土地区画整理事業を推進し、平成16年度からまちづくり交付金を活用し事業を進めている。
・事業が長期化しているため、地区の居住者は高齢化が進み、早期に事業完了を望む声が大きくなっている。

課題

・本地区は中心市街地に隣接し、かつ幹線道路や鉄道に囲まれた比較的利便性の高い地区であることから、急速で無秩序な市街化が進んだ。一方で、上下水道、道路整備等の都市基盤整備が追いつかず、住環境の著しい悪化を招いた。同時に、急速な市街化は、統一感のない街並みを生み、かつ、地域住民の交流空間も欠如する結果となった。
・このため、土地区画整理事業により地区南東部から、街路や下水道といった都市基盤施設の整備が進んでいる。一方、地区北西部を中心に未整備箇所が多く、土地区画整理事業による都市基盤施設の整備をさらに進め、安心して暮らせる優良な住宅地の整備が必要である。特に、台風や大雨の際に一部の街路が冠水するため、早期に調整池や水路といった排水設備を整備することが必要である。
・交流広場の整備により住民が交流活動を行う場所が創出され、交流イベントによって地域住民の交流が図られた。この交流活動を活発化させ、さらに、新たな交流活動を生み出し地域住民の交流の輪を広げる必要がある。また、交流広場は暫定的な整備であるため、永続的に利用できる公園を整備し、その利用を促進する必要がある。

将来ビジョン（中長期）

・熊谷市総合振興計画『川と川　環境共生都市　熊谷』では、「便利で快適な人にやさしいまち」に位置づけられて、健全で良好な市街地の形成や地域活性化のため基盤整備の推進とその誘導を図るため、当地区の土地区画整理事業を推進するとしている。

目標を定量化する指標

指　標	単　位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
街路の冠水長	m	地区内の冠水する街路長	地区内の調整池や水路を整備することにより、街路冠水を解消し、安心安全な都市基盤整備を図る。	150	21	0	25
居住者数	人	都市基盤整備による人口定着	都市基盤の整備により住環境の快適性を向上させ、開発により増加した人口を評価の指標とする。	455	21	500	25
交流活動人口	人/月	交流活動への参加人数	地域住民の交流を図るための交流広場や公園を整備し、その利用人口をコミュニティ向上の指標とする。	85	21	120	25

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・安心して暮らせる優良な住宅地の供給のため、街路築造、公共下水道等の都市基盤施設の整備を行う。特に、調整池や水路などの排水設備については、早期整備が必要なため重点的に行う。	基幹事業（土地区画整理事業）
・地域住民の交流空間として多目的に利用できる公園を整備する。	基幹事業(公園)
・公園や市有地等に植栽を行うことにより、良好な景観形成を図る。また、その維持・管理などを通じて地域住民の交流を促進する。	提案事業（啓発・研修活動）・花いっぱいふれあいイベントの開催

その他

・提案事業について
公園や市有地等に植栽を行うことにより、地域住民の交流空間が生まれ、地域を活性化する効果を期待できるとともに、良好な景観形成が図られることになる。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	929	交付限度額	371.6	国費率	0.4

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
道路														
公園		上石第二公園(仮称)	熊谷市	直	1,500㎡	H25	H25	H25	H25	10	10	10		10
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道		ー			ー									
駐車場有効利用システム		ー			ー									
地域生活基盤施設		ー			ー									
高質空間形成施設		ー			ー									
高次都市施設		ー			ー									
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業		上石第一	熊谷市	直	13.5ha	H4	H29	H21	H25	1,966	917	917		917
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										1,976	927	927	0	927 …A

提案事業

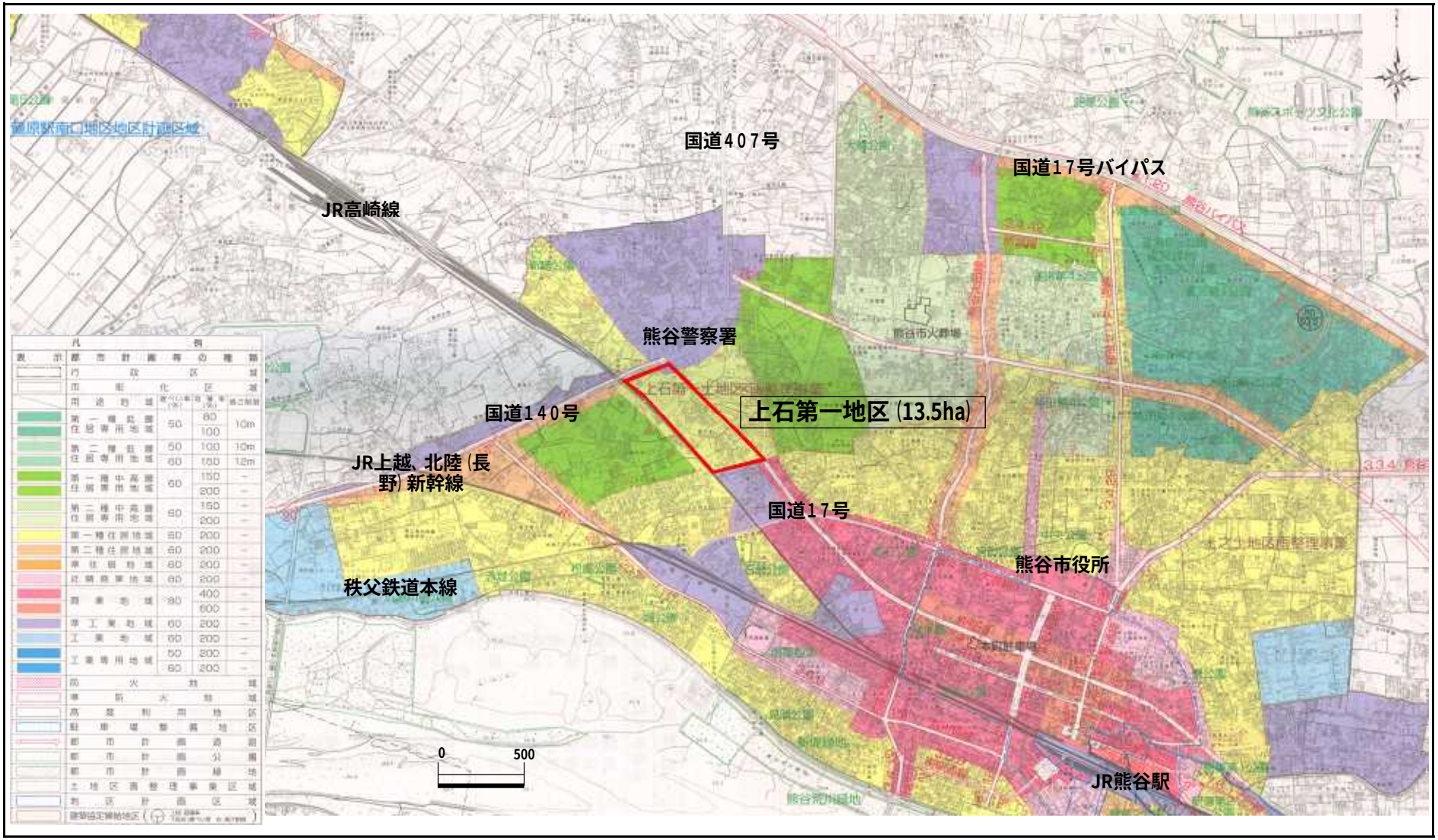
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業														
事業活用調査		ー			ー									
		ー			ー									
まちづくり活動推進事業	花いっぱいふれあいイベント事業	ー	熊谷市	直	ー	H25	H25	H25	H25	2	2	2		2
		ー			ー									
合計										2	2	2	0	2 …B
													合計(A+B)	929

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○） 直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
健康づくり事業	ー						○		H21	H25	1
合計											1

都市再生整備計画の区域

上石第一地区（埼玉県熊谷市）	面積	13.5 ha	区域	石原字羽黒・字植木・字正天・字宿の各一部、石原1丁目の一部



上石第一地区（埼玉県熊谷市） 整備方針概要図

目標	住環境の整備改善と地域交流による快適で安心して暮らせるまちづくり	代表的な指標	街路の冠水長 （ m ）	150	(21年度)	→	0	(25年度)
			居住者数 （ 人 ）	455	(21年度)	→	500	(25年度)
			交流活動人口 （人/月）	85	(21年度)	→	120	(25年度)

